



11月社長定例記者会見概要

11月30日午後3時から、テレビ武田社長、ラジオ入江社長、BS 星野社長による定例記者会見が、放送センター20階役員大会議室で開かれました。概要は以下のとおりです。

<編成関連>

2016年度下期第7週までの視聴率は、全日4位、G帯4位、P帯3位だった。今クールはドラマが堅調で、中でも火曜ドラマ『逃げるは恥だが役に立つ』がSNSでも大変話題になるなど、全国的に大ヒットしており、後半に向け楽しみだ。

また、今年の日本シリーズは全国的に大変いい数字を獲得し、来年3月テレビ朝日と共同中継する『ワールドベースボールクラシック』が大変楽しみになってきた。今後、新バラエティを定着させ、引き続きタイムテーブルの底上げをしていきたい。

1月クールのドラマもラインナップが出揃い、木村拓哉さん主演の日曜劇場『A LIFE～愛しき人～』をはじめ、期待できる作品が並んで大変楽しみだ。

<営業関連>

10月のタイムセールスだが、レギュラーセールスが前年を上回り、更に日本シリーズも貢献し、ネットタイム、ローカルタイムともに前年実績を上回って、好調な下期スタートを切ることができた。年末年始セールスについては、前年同様か少し上回る感じでセールスが始まっている。スポットセールスは、10月の東京地区投下量が105.3%と前年実績を上回り、TBSも、堅調な視聴率をベースに売上を伸ばし、シェアともに、前年実績を上回った。11月以降も活況を呈しており、第3四半期の東京地区のスポット投下量は前年を上回る見通しで、TBSも、東京地区投下量の伸び率以上を目指し、若干のシェアアップを図れるだろうと思う。

<事業関連>

「White Sacas 2016～2017」が先週23日に始まり、今年で9年目となるスケートリンクが、「日産リーフ 侍ジャパン応援リンク」としてグランドオープンした。

赤坂の師走恒例・熊川哲也氏のKバレエカンパニーの公演だが、今回はクリスマスシーズンに欠かせないグランド・バレエの超大作、赤坂 Sacas バージョン「くるみ割り人形」を12月20日から25日まで、TBS赤坂ACTシアターで全8公演をお送りする。更に今年は、年末大詰めに新たなコンサート「ディズニー・オン・クラシック 2016 ジルベスター・コンサート 2017」を開催。そして年明けのTBS赤坂ACTシアターでは、1月15日から、ミュージカル「ロミオ&ジュリエット」の公演が始まる。

「IHI ステージアラウンド東京」の最新情報だが、先週 26 日、「ONWARD presents 髑髏城の七人 produced by TBS」のチケット一般発売を行い、現時点で発売できるチケットは完売した。

<ラジオ関連> TBS ラジオ 入江社長

10 月 17 日から一週間実施された首都圏 10 月期の聴取率調査が発表となり、TBS ラジオは前回と同じ週平均 1.3%で首位を獲得。連続首位を 15 年 4 ヶ月に延ばした。ただしラジオ局全体の S.I.U は減少。「逃げ恥」ブームにのって、ラジオでも特番を編成。平日 11 時～13 時で放送している『ジェーン・スー 生活は踊る』のパーソナリティ、ジェーン・スーさんが番組のなかで、ドラマ・原作の漫画ともに大ファンであると放送で話したことが、原作者の海野つなみ先生の耳に入り、ふたりの対談が実現した。特番は 12 月 4 日よる 7 時～8 時放送、タイトルは『「逃げるは恥だが、役に立つ」大好きジェーン・スーが原作漫画家・海野つなみ先生に恥を承知で聞いてきた！特番』。

昨年ワイド FM が開局してまもなく 1 周年。TBS ラジオ、文化放送、ニッポン放送の 3 局が、各局リスナーへのワイド FM 浸透度を共同で調査するとともに、認知向上のためのキャンペーンを実施。当日 12 月 7 日は 3 局の午後ワイド番組が相乗り・同時生放送を行う。

<BS-TBS 関連> BS-TBS 星野社長

「現代センター」代表 故・吉永春子さんを追悼し、その作品を 12 月 17 日あさ 10 時と来年 1 月 8 日、21 日ごご 2 時から放送予定。年末年始特別番組は、12 月 31 日よる 11 時から毎年恒例の『年またぎ酒場放浪記』、1 月 1 日、2 日よる 7 時から日本のご当地仕事をお手伝い、地元の人とふれあう旅番組『ふれあい！乾杯！日本ご当地はたらき旅』、1 月 2 日よる 9 時から世界遺産・熊野古道を吉田類が巡る『吉田類の酒場放浪記お正月 3 時間スペシャル』、大人気の傑作刑事ドラマ『刑事コロンボ』を 1 月 2 日、3 日の 2 日間にわたり、計 16 時間放送する。10 月単月の営業収入は、前年同期と比較して増収増益を達成した。

以上